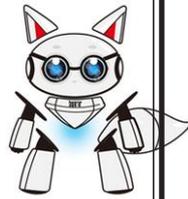


暮らし
のびのび、
小さく

この人の話が聞きたい!
このハナが
をききたい!

2023
7/14(金)
18:00~

「魅力的」なデザインって何だろう?!



@ Open MUJI学び舎
(無印良品 東武動物公園駅前)

菊地ファミリー

2022.12に3人家族で都内から宮代町に転入。象設計集団のファンであることをきっかけに宮代町を知り、広い空、農のある暮らし、大らかな雰囲気、いきいきと活躍するプレイヤーのみなさんに惚れ、引越した。

純平(写真・右)・「公共空間をもっと楽しくオープンに」することを掲げる公共R不動産に所属し、公共空間と民間事業者のつなぎ手として全国各地の公共空間活用プロジェクトに関わったり、メディアを運営したり。共著に『テンポラリー・アーキテクチャー：仮設建築と社会実験』など、小さなポップアップからのまちづくりを楽しみたい。

沙耶(写真・中央)・一級建築士。ロンドンと東京の設計事務所を経て独立し、台東区根岸で築90年の民家再生の企画・設計に関わる。「農村と郊外のあいだに小さく暮らす」をコンセプトに宮代で自邸を設計する。建築設計のほか、宮代では西口わくわくロードの社会実験「わわわ! トウブコ」のフライヤー等のグラフィックデザインを担当。

風太(写真・左)・2歳。やんちゃ息子。最近、「みやしろ森のようちえん」に通い始め、毎日泥だらけになりながら遊び倒すことを覚える。

平山晴香

デザイナー・日本工業大学 機械工学科 助教

前職ではデザイナーとして車のヘッドランプやリアランプ、エアコンパネルのデザインに携わる。

2018年より、日本工業大学 機械工学科にて「製品造形研究室」を主宰。学生にデザイン・設計を教えている。

2019年より特別支援学校と連携し、子供にも教員(親)にも使いやすい・楽しい玩具のデザイン提案を行っている。今年3月に行われた「宮代で共に暮らす福祉機器展」に出展。

また、プロダクトだけではなく、ポスターやロゴ、キャラクターデザインなどにも携わる。

一児の母。ペットのフクロウと、お隣の白岡市で4人暮らし。

「この人の話が聞きたい」(通称・このハナ)は、町内外で活躍しているゲストのトークをきっかけに参加者同士が交流し、新たなアイデアやつながりが生まれ、新しい何かを始める出会いの場を目指しています。
URL: <https://www.facebook.com/team3846/>



Onlineエンタメ公民館
miyashiroさん協力のもと
Web配信(Facebook、
zoom)実施!
会場で参加できない方も、
オンラインでつながろう!

参加のお申込みは↓

Face book LINE

